

経営協議会（23－第1回）議事要旨

日 時 平成23年4月21日（木） 15時00分～17時10分
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A
出席者 浅野幹雄、生方眞哉、小川悦雄、榊直樹、戸苅創、水谷四郎、水谷尚美、
高橋実、木下隆利、梅原秀哲、前田千尋、増田秀樹、北村正
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、今年度の経営協議会委員の紹介があり、各委員から挨拶があった。

議 事

議題1 平成23年度入学者数について（報告）

中村副学長から、議題1資料に基づき、平成23年度の入学者数、工学部第一部入学者の出身地及び平成21年度から平成23年度の入学状況について報告があった。

議題2 名古屋工業大学憲章（案）について（報告）

憲章策定委員会委員長の佐藤教授から、議題2資料に基づき、名古屋工業大学憲章（案）について報告があった。

議題3 その他

（1）東日本大震災における対応について（報告）

議長から、東日本大震災における本学の対応の概略について報告があった。また、震災対応の事項ごとに、担当副学長から補足説明があった。

（2）対話型学内情報案内システムについて（報告）

開発者である徳田教授から、議題3－（2）資料に基づき、対話型学内情報案内システムの技術的な背景・経緯及び新聞、テレビ等における報道状況について報告があった。

（3）平成23年度科学技術分野の文部科学大臣表彰について（報告）

議長から、議題3－（3）資料に基づき、平成23年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において、本学の教員4名（3件）が受賞し、本学においても学長特別褒賞を行う予定であるとの説明があった。

(4) 学生寮（恒和寮）の報道について（報告）

議長より、4月14日（木）にCBCテレビにおいて、保護者の負担増に関する報道の中で、学生寮（恒和寮）に入寮した新入生2名が紹介された旨の報告があった。併せて、実際に放映された映像を上映した。

配付資料

平成23年度経営協議会委員名簿

- 1 平成23年度 入学者数
- 2 名古屋工業大学憲章（案）について
- 3－(1) 東日本大震災の対応について
- 3－(2) 対話型学内情報案内システムについて
- 3－(3) 平成23年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞者一覧
平成23年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞
（研究部門）名古屋工業大学の受賞者・業績名・業績

経営協議会（23-第2回）議事要旨

日 時 平成23年6月16日（木） 15時00分～17時05分
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A
出席者 浅野幹雄、小川悦雄、榊直樹、戸苅創、水谷四郎、水谷尚美、横山裕行
高橋実、木下隆利、梅原秀哲、前田千尋、増田秀樹、北村正
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、前回4月21日開催の議事要旨について確認があり、了承された。

議 事

議題1 平成22年度決算について（審議）

前田理事から、議題1資料に基づき、平成22年度決算について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

主な質疑は以下のとおり。

（質問）人件費が△3%と大幅な削減となっているが、今後の大学運営上、問題は無いのか。

（回答）人件費の削減の主な要因としては、人事院勧告に伴う、給与支給額の引き下げによるものである。

議題2 平成24年度概算要求について（審議）

前田理事から、議題2資料に基づき、平成24年度概算要求について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

また、概算要求の最終的な取扱いについては、学長に一任された。

主な質疑は以下のとおり。

（質問）新規に要求している予算の中で、優先順位はあるのか。

（回答）文科省の感触を考慮しながら、最終的に大学としての事業の重要性等をもとに優先順位を決定している。

（質問）要求していた予算が採択されなかった場合、予定していた雇用や経費はどうなるのか。

（回答）大学として重要性のあるものは、学長裁量経費等の学内予算により、人員増を含め必要な措置を実施することとしている。

（質問）今回は東日本大震災の影響により、従来とは異なる情勢であるが、概算要求にあたって特別な指示はあったのか。

(回答) 来年度の概算要求に関して、文科省からの特別な指示は来ていない。
なお、被災大学への援助等の対応が中心となっていると承知している。

議題3 平成22年度業務実績報告書について(審議)

議長から、平成22年度の業務実績報告書を6月末までに文部科学省に提出する旨の説明があった。

その後、梅原理事から、議題3資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認され、役員会を経て国立大学法人評価委員会に提出することとなった。

主な質疑は以下のとおり。

(質問) 受託試験の受入れ実績について、他大学等との比較など、ベンチマークはあるのか。

(回答) 現在、ベンチマークは特に無い。年度により収入額の変動が大きく、大学予算としての位置付けが難しい。現段階では社会貢献の一つの尺度として取扱っている。

(質問) 無線LAN等、キャンパスの情報化が進んでいるが、セキュリティ対策はどのようになっているのか。

(回答) 本学は情報化キャンパスとしてトップレベルの水準を誇っており、情報基盤センターによる管理のもと、セキュリティはしっかりと構築されていると認識している。

議題4 第1期中期目標期間評価の評価結果について(報告)

議長から、平成23年5月24日開催の国立大学法人評価委員会において、評価結果が決定された旨の報告があった。

その後、梅原理事から、議題4資料に基づき、評価結果の内容について報告があった。

議題5 その他

(1) 国家公務員の給与減額支給措置について(報告)

議長から、平成23年6月3日に国家公務員の給与減額措置について閣議決定がされた旨の報告があった。

その後、前田理事から、議題5-(1)資料に基づき、閣議決定の内容について報告があった。

(2) 東日本大震災に係る対応状況について（報告）

高藤震災支援チーム副隊長から、議題5－(2)資料に基づき、東日本大震災における本学の対応状況について報告があった。

引き続き、中村副学長から、議題5－(2)資料に基づき、緊急講演会等の実施状況について報告があった。

(3) 節電対応について（報告）

増田副学長から、議題5－(3)資料に基づき、本学の節電対策について報告があった。

(4) 最近の広報状況について（報告）

中村副学長から、議題5－(4)資料に基づき、最近の広報状況について報告があった。

配付資料

- 1 名古屋工業大学 平成22事業年度決算について
名古屋工業大学財務指標年次別推移グラフ（抜粋）、資金運用内訳
- 2 平成24年度概算要求（特別経費）
- 3 平成22年度業務実績報告書について
平成22事業年度に係る業務の実績に関する報告書
- 4 第1期中期目標期間評価の評価結果について
- 5－（1） 国家公務員の給与減額支給措置について
- 5－（2） 東日本大震災に係る対応状況について
- 5－（3） 名古屋工業大学の節電対応について
- 5－（4） 新聞等記事スクラップ、朝日新聞（4月27日付14面）
CIRAC（2011.6 vol.175）、週刊朝日（6月3日号）

経営協議会（23-第3回）議事要旨

日 時 平成23年9月15日（木） 14時55分～16時40分
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A
出席者 浅野幹雄、生方眞哉、小川悦雄、榊直樹、戸苅創、水谷四郎、水谷尚美、
横山裕行
高橋実、木下隆利、梅原秀哲、前田千尋、増田秀樹、北村正
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、前回6月16日開催の議事要旨について確認があり、了承された。

議 事

議題1 入試状況について（報告）

中村副学長から、議題1資料に基づき、学部入試動向分析及び平成24年度大学院入学者選抜について報告があった。

議題2 国立大学法人をとりまく財政状況について（報告）

前田理事から、議題2資料に基づき、国立大学法人をとりまく財政状況について報告があった。

議題3 東海地区国立大学法人の事務連携について（報告）

前田理事から、議題3資料に基づき、東海地区国立大学法人の事務連携に係る趣旨、目的等について報告があった。

また、議長から、平成23年9月27日締結予定の協定書について説明があり、続いて、本学の提案により設置した東海地区国立大学法人学長懇談会の設置目的について報告があった。

議題4 教員の定年延長について（審議）

議長から、議題4資料に基づき、教員の定年延長の概要について説明があった。

また、前田理事から、定年延長を導入した場合の教員人件費について説明があり、審議の結果、今後定年延長を検討していくことについて、原案どおり承認された。

議案の承認を受け、議長から、今後の検討スケジュールについて説明があった。

主な質疑は以下のとおり。

(質問) 総人件費改革により毎年2%の人件費削減を求められた場合、どう対処するのか。

(回答) 人事院勧告では、定年延長に伴い50代の給与体系を見直すなど、給与額のトータルが増大しないような仕組みを考えていると聞いている。また、1期から人件費が厳しい他大学では、地域手当により調整した事例がある。

議題5 その他

(1) 就職等状況について (報告)

鵜飼副学長から、議題5-(1)資料に基づき、学生の進学率、就職率、就職先等の状況について報告があった。

(2) 進学ブランド力調査について (報告)

議長から、議題5-(2)資料に基づき、9月1日発行のリクルートカレッジマネジメントに掲載された、進学ブランド力に係る調査の結果について報告があった。

配付資料

議題1資料：入試状況について

議題2資料：国立大学法人をとりまく財政状況について (報告)
平成24年度予算の概算要求に係る作業について

議題3資料：東海地区国立大学法人の事務連携について

議題4資料：教員の定年延長について

議題5-(1)資料：就職等状況について (報告)
平成22年度卒業・修了者 進路状況調査

議題5-(2)資料：リクルート カレッジマネジメント 170号

(2011年9月1日発行)

経営協議会（23－第4回）議事要旨

日 時 平成23年11月17日（木） 14時57分～16時30分
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A
出席者 生方眞哉、小川悦雄、榊直樹、戸苅創、水谷四郎、水谷尚美
高橋実、木下隆利、梅原秀哲、前田千尋、増田秀樹、北村正
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、前回9月15日開催の議事要旨について確認があり、了承された。

議 事

議題1 平成24年度概算要求の状況等について（報告）

前田理事から、議題1資料に基づき、平成24年度概算要求の状況等について報告があった。

議題2 平成22年度決算について（報告）

前田理事から、議題2資料に基づき、平成22事業年度財務諸表について、平成23年10月14日付で文部科学大臣より承認があった旨の報告があった。

議題3 公務員の給与改定に関する取扱い（閣議決定）について（報告）

前田理事から、10月28日付にて公務員の給与改定に関する閣議決定があり、これにより9月30日付の人事院勧告を実施するための給与法改定案が提出されないことについて報告があった。

また、議題3資料に基づき、本閣議決定の要点について説明があり、今後、給与法改定案の状況や、他の国立大学の対応を見つつ、本学の役員及び職員の給与規則の改正についても検討することが必要となるので、その際は経営協議会にてご審議願いたい旨の依頼があった。

議題4 平成22年度業務実績の評価結果について（報告）

議長から、国立大学法人評価委員会による審議の結果、平成22年度業務実績の評価結果が10月27日付で確定・公表された旨の報告があった。

続いて、梅原理事から、本件の詳細について、議題4資料に基づき報告があった。

議題5 最近の本学の取り組み状況について（報告）

議長から、議題5資料に基づき、最近の本学の取り組み状況について報告があった。

議題6 防災・日本再生シンポジウムの開催について（報告）

梅原理事から、議題6資料に基づき、11月20日（日）に名古屋国際会議場で開催する「防災・日本再生シンポジウム」について報告があった。

議題7 特別講演会の開催について（報告）

「日本経済の現状と将来展望（日本経済団体連合会会長 米倉 弘昌 氏）」

木下理事から、議題7資料に基づき、12月20日（火）に日本経済団体連合会の米倉会長を本学に招聘して開催する「特別講演会」について報告があった。

議題8 その他

文部科学大臣への説明について（報告）

議長から、工科系単科大学の現状等について、中川正春文部科学大臣へ説明を行うこととなった旨の説明があった。

配付資料

議題 1 資料：平成 24 年度文部科学省における概算要求組替え基準の姿

議題 2 資料：平成 22 事業年度財務諸表の承認について（通知）

議題 3 資料：公務員の給与改定に関する取扱いについて

議題 4 資料：平成 22 年度業務実績の評価結果

議題 5 資料：最近の本学の取り組みについて

議題 6 資料：防災・日本再生シンポジウム
リーフレット（青）

議題 7 資料：リーフレット（緑）

議題 8 資料：文部科学大臣への説明について

経営協議会（23－第5回）議事要旨

日 時 平成24年1月19日（木） 15時00分～16時45分
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A
出席者 生方眞哉、榊直樹、戸莉創、水谷四郎、水谷尚美
高橋実、梅原秀哲、前田千尋、増田秀樹、北村正
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、前回11月17日開催の議事要旨について確認があり、了承された。

議 事

議題1 東日本大震災被災者に対する平成24年度学部入試に係る
入学検定料免除の特例措置について（審議）

学務チームリーダーから、議題1資料に基づき、東日本大震災被災者に対する平成24年度学部入試に係る入学検定料免除の特例措置について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題2 平成24年度名古屋工業大学予算編成方針（案）について（審議）

前田理事から、議題2資料に基づき、平成24年度の予算編成方針案について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題3 教員の定年延長（骨子案）について（審議）

議長から、議題3資料に基づき、教員の定年延長の骨子案について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

原案の承認を受け、議長から、今後関係規則の改正案をとりまとめ、次回の経営協議会でご審議いただく予定である旨の発言があった。

また、事務系職員の定年延長についても、国家公務員の制度設計の状況を踏まえて原案を作成し、今後の経営協議会にお諮りする旨の発言があった。

主な質疑は以下のとおり。

（質問）平成25年度及び26年度の新規採用は、若手イノベータに限るのか。

（回答）公募による新規採用の予定はなく、若手イノベータのみ採用する予定である。

(質問) 貴学では、教員の任期制は設けているのか。

(回答) 大学院工学研究科の助教と、一部のセンターに所属する教員について任期制を設けている。

議題4 平成24年度運営費交付金等予定額について(報告)

前田理事から、議題4資料に基づき、平成24年度運営費交付金等予定額について報告があった。

議題5 名古屋工業大学憲章の制定について(報告)

議長から、議題5資料に基づき、経営協議会での審議及びパブリックコメントによる意見を踏まえ、名古屋工業大学憲章を制定したことについて報告があった。

議題6 その他

(1) 平成24年度高等教育予算への対応について(報告)

前田理事から、議題6-(1)資料に基づき、国立大学改革強化推進事業として138億円が措置されることについて報告があった。

(2) 最近の本学の取り組み状況について(報告)

議長から、議題6-(2)資料に基づき、最近の本学の取り組み状況について報告があった。

配付資料

議題1資料：平成24年度学部入試に係る入学検定料免除の特例措置について

議題2資料：平成24年度名古屋工業大学予算編成方針（案）について

議題3資料：教員の定年延長（骨子案）について

議題4資料：平成24年度運営費交付金等予定額 について

議題5資料：名古屋工業大学憲章の制定について
国立大学法人名古屋工業大学 大学憲章（リーフレット）

議題6－（1）資料：国立大学改革強化推進事業
平成24年度高等教育予算について

議題6－（2）資料：最近の本学の取り組み状況について

経営協議会（23－第6回）議事要旨

日 時 平成24年3月15日（木） 15時00分～17時20分
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A
出席者 浅野幹雄、生方眞哉、小川悦雄、榊直樹、戸莉創、水谷四郎、水谷尚美、
横山裕行
高橋実、木下隆利、梅原秀哲、前田千尋、増田秀樹、北村正
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、前回1月19日開催の議事要旨について確認があり、了承された。

議 事

議題1 平成24年度年度計画（案）について（審議）

梅原理事から、議題1資料に基づき、平成24年度年度計画（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

主な質疑は以下のとおり。

（質問）達成に向けて課題のある計画についての対応策は、平成24年度の年度計画に組み込まれているか。

（回答）基本的に平成24年度の年度計画に組み込まれているが、達成に向けて課題のある計画で、現在原因が判明していないものについては、調査の上対策を講じることとしている。

（質問）第二部における現状はどうか。

（回答）社会人学生はほとんど在籍していないことや、第一部との学力差の問題など、現状を毎年文科省に説明している。
なお、入学試験における志願倍率は5倍に近い。

（質問）留学生比率を8%以上とする中期計画は文科省が提示した数値か。
また、今年度の計画で目標の数値を下げることはできないのか。

（回答）本学が第2期中期計画を策定する際に自ら設定した数値である。目標を下げることはよほどの理由がないと難しい。

（質問）東海・東南海地震に対処する避難復旧計画の策定について、国の指針はないのか。

（回答）指針等はなく、大学独自のものを策定することとなっている。東日本大震災を受け、現在の避難復旧計画を見直し、新たな計画づくりを進めていくものである。

議題2 平成24年度予算について（審議）

前田理事から、議題2資料に基づき、平成24年度予算について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題3 給与関係規則等の一部改正について（審議）

前田理事から、議題3資料に基づき、給与改定の内容等及びそれに基づく給与関係規則等の一部改正について説明があった。

また、高橋学長から、国家公務員の給与の臨時特例に係る給与改定の時期については、国の予算対応、他大学の状況等を踏まえ引き続き検討する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、原案の承認を受け、高橋学長から、臨時特例に係る給与改定の時期等については、改めてお諮りする旨の発言があった。

議題4 国立大学法人名古屋工業大学職員就業規則等の一部改正について（審議）

前田理事から、議題4資料に基づき、教員の定年延長の導入に伴う国立大学法人名古屋工業大学職員就業規則等の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

主な質疑は以下のとおり。

（質問）職員から役員に就任した際の定年の年齢及び退職金の取扱いについては、どのようになるのか。

（回答）役員については、定年の年齢は定められていない。また、職員から役員に就任した際は退職金は支払われない。

議題5 国立大学法人名古屋工業大学の総合戦略体制の機能強化について（審議）

議長から、議題5資料に基づき、総合戦略本部の設置について説明があった。

また、森総務チームリーダーから、関連する規則の制定等について説明があった。

審議の結果、総合戦略本部を設置することが承認された。

主な質疑は以下のとおり。

（質問）配置される人員は専任の職員か。

（回答）職員数の関係から、専任として配置できる人員が限られているため、

専任職員は一人である。

(意見) 本件のような部署は、配置された人員の資質で意思決定の力や企画立案能力が決まると考える。

(意見) 資料では教育と研究を一括りにしているが、教育と研究は、大学の活動のウェイトの大半を占める重要事項であることから、資料の表記方法を工夫してはどうか。

(意見) 資料の中で、総合戦略本部から役員会まで一方通行となっているが、適宜フィードバックしながら具体化できるしくみを構成してはどうか。

(意見) 本件のような部署は、単なる調整役となってしまう危険性があるので、今後進めるに当たって注意されたい。

議題6 国立大学法人名古屋工業大学管理職手当支給細則の一部改正について (審議)

議長から、議題6資料に基づき、学長特別補佐への管理職手当支給に伴う国立大学法人名古屋工業大学管理職手当支給細則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題7 名古屋市立大学大学院薬学研究科との共同教育課程について (報告)

議長から、名古屋市立大学薬学研究科と本学工学研究科の共同教育課程を、博士後期課程に設置することについて報告があった。

続いて増田副学長から、議題7資料に基づき、本件の詳細について報告があった。

議題8 国立大学の機能強化に向けた取組みについて (報告)

議長から、議題8資料に基づき、国立大学の機能強化に向けた取組みについて報告があった。

議題9 その他

最近の本学の取り組み状況について (報告)

本件については、次回報告することとなった。

配付資料

議題 1－1 資料：平成 24 年度年度計画（案）について

議題 1－2 資料：平成 24 年度国立大学法人名古屋工業大学年度計画（案）

議題 2 資料：平成 24 年度名古屋工業大学予算について

議題 2 参考資料：平成 24 年度名古屋工業大学 予算編成方針

議題 3 資料：給与関係規則等の一部改正について

議題 4 資料：国立大学法人名古屋工業大学職員就業規則等の一部改正について

－ 教員の定年延長の導入に伴う改正 －

議題 5 資料：国立大学法人名古屋工業大学の総合戦略体制の機能強化について（案）

議題 6 資料：国立大学法人名古屋工業大学管理職手当支給細則一部改正について

－ 学長特別補佐への管理職手当支給に伴う改正 －

議題 7 資料：名古屋市立大学大学院薬学研究科との共同教育課程について

議題 8 資料：国立大学の機能強化に向けた取組みについて

議題 9 資料：最近の本学の取組み等について